

## 中国・貴陽で第4回日本語作文スピーチコンテスト開催について

公益財団法人小丸交通財団（理事長：小丸 成洋 福山通運株式会社代表取締役社長、以下、小丸交通財団）は、在重慶日本国総領事館、広島大学、貴州大学と共催し、9月28日に貴州大学で第4回日本語作文スピーチコンテストを開催しました。

貴陽では2016年から開催しており、今回が4回目の開催となります。「ビックデータと交通」というテーマで59名から応募があり、その中から5名がスピーチを行いました。最優秀賞は「ビックデータを活用することにより、交通渋滞の緩和、交通事故における迅速な救急活動が可能となるなど、私たちの生活のニーズに応える様々な可能性をもっている。進歩を遂げた明るい未来を実現していきたい。」とスピーチした貴州民族大学の李木兰さんが受賞し、小丸交通財団の小丸成洋理事長より表彰されました。

来賓として齋藤憲二 在重慶日本国総領事館副総領事をはじめ、主催者として広島大学の本田義央 森戸国際高等教育学院教授、貴州大学の王晓梅（おう・ぎょうばい）外国語学院院长が列席されました。

【参加大学】安順大学、貴州财经大学、貴州师范大学、貴州民族大学、貴州大学



小丸理事長挨拶



優勝者スピーチ



参加された方々